ネットで秋厚労ニュース　ID shukouro
http://www.shukouro.net/　パスワード 0188643341

秋厚労ニュース

メール info@shukouro.net
NO1944号
2020年9月30日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5－4－2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

医療を軸に地域づくり

2020方針（案）

秋厚労の２０２０年度方針（案）は、新型コロナウイルスの影響を受けて日本の医療制度が分岐点に差し掛かっていることを意識しています。労働組合として「安心して暮らせる地域」「定年まで働ける職場」をつくるため、「仲間づくり」「地域や組合員のためになる活動」を大切にしていきます。

秋厚労が取り組むこと

（１）医療を軸に安心して暮らせる地域を住民と一緒に育みます

- 秋田県厚生連の、安定した病院運営や、特殊性の高い感染症病床などを維持・拡充するためにも、病院への補助金の増額を訴えていきます。
- 医療を含む社会保障制度については、「人員の充足、最低基準の引き上げ」などを市町村、県、国に求める運動に参加します
- 地域住民の医療ニーズの把握に努め、住民と一緒に実現に向けて運動します
- 鹿角の医療と福祉を考える市民町民の会など地域医療に関する運動に参加します

（２）定年まで働ける職場をつくります

- 安定した賃金を支払うように経営側と交渉をします
- 人手不足の実態を経営側に伝え改善を求めます
- 労働時間を守るようにポスターなどで周知します
- ハラスメントをなくすため、対策室の設置などを目指します
- 年次有給休暇が取りにくい原因をさぐり、問題点を改善します
- 転勤で不利益を被らないように「転勤１１０番」など相談窓口を設置して対応します
- 人事考課など多くの職員の働く意欲を削ぐ制度は、改善や廃止を求めます
- 離職を防ぐため、離職理由の把握に努め、改善要求を出します

（３）労働組合の仲間を増やします

- 労働者どうしが話し合う機会をつくります
- 労働者の生活が豊かになるように、共済・金融関係などの情報を届けます
- 県内外の集会、学習会に参加し交流することで仲間を増やします
- 新入組合員に加入を勧める説明会を各支部で実施します
- 何か困った時は、みんなで解決し達成感を共有します
- 平病労組と統一に向けた話し合いをします

（４）地域や組合員のためになる活動をします

- 労働組合の仕組み、秋厚労の歴史を学ぶ機会をもちます
- 組合員のために、既存の活動にとらわれず、新たな活動に向けてアイデアを出し合います
- 病院のことを地域の人に理解してもらえるように情報を届けます

病院が責任を果たすために人や資金の支援を

世界で猛威を振るっている新型コロナウイルスは、医療体制の課題を浮き彫りにしています。

イタリアは、新型コロナの感染拡大で被害が大きくなった国の一つです。原因は、急性期病床の削減、病院の統廃合、公的病院医療従事者の給料削減など、医療費抑制政策を推し進めたからです。

医療費抑制で地域にしわ寄せ

日本も１９８０年代から、じわじわと医療費が抑制されてきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、病院には人手や資金などの余力がなく次々に経営が悪化しました。「患者さんの治療が遅れる」「医療従事者の夏期一時金が減額」など地域全体にしわ寄せがきています。

働きやすい労働条件を作る

秋厚労は、安心して暮らせる地域を育むことが大切だと考えています。それには、地域住民に必要な医療を提供する病院の責任を果たすために、市町村、県、国に人材の確保や運営資金を求めていきます。

また、病院スタッフが定年まで働けるように、働きやすい労働条件を作ります。

これらと並行して、労働組合の仲間を増やすことや、地域のためになる活動にも取り組んでいきます。